

自転車ヘルメット購入費補助金 Q&A

No	Q	A
1	ヘルメットはなぜ重要なのですか。	自転車乗用中に交通事故で亡くなられた方の約6割が頭部に致命傷を負っています。また、ヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方に比べて約2倍高くなっています。このようなことから、自転車に乗る人の命を守るためには、ヘルメットの着用は大変重要です。
2	どうすれば補助制度を利用して購入できますか。	事業協力店で購入する場合に補助制度が利用できます。事業協力店に置いてある補助券(兼申請書)に必要な事項や□にチェックを記入してください。補助券を提出するとともに、秦野市に住んでいることを証明する公的機関が発行した書類(本人確認書類)を見せてください。事業協力店は、ポスター、チラシや市のホームページで確認してください。
3	補助金額は何円ですか。	購入額が、税込み2,000円以上の場合の補助額は2,000円です。購入額が税込み2,000円未満の場合はその金額となります。例えば、1,980円だった場合は、1,980円が補助金額となり、支払額はありません。なお、20円がお釣りとなることはありません。
4	事業協力店でない販売店で買ったヘルメットは補助制度の対象になりますか。	事業協力店で購入したヘルメットが対象です。事業協力店でない販売店や通信販売(ネット購入)は、対象外です。
5	過去に買ったヘルメットは、さかのぼって補助の対象になりますか。	令和6年4月1日以降に、事業協力店で購入するヘルメットが対象です。過去にさかのぼって対象とはなりません。なお、事業協力店によっては、補助制度の利用開始日が4月1日以降の場合があります。この場合は、利用開始日前の購入は対象となりませんので、注意してください。
6	1人何個まで買えますか。	補助制度は、1人1回1個までです。購入日や購入店が違うからといって、複数個買うことはできません。
7	家族の分を購入する場合はどうしたらよいですか。	ヘルメットを着用する人ごとに1枚必要です。家族で購入される場合は、家族の人数分必要です。
8	(Q7の続き) 例えば、親が子どもの分を購入する場合はどうしたらよいですか。子どもを連れて行かなければいけませんか。	子どもを連れていかなくてもヘルメットを購入できますが、この場合、親と子どもの両方の本人確認書類を提示してください。なお、ヘルメットは、正しく着用しないと安全性が損なわれますので、子ども本人を連れて、サイズ等を確認して購入することをお勧めします。
9	秦野市外に住んでいますが、補助制度は使えますか。	補助制度は秦野市に住所を有している方が対象です。着用する人とその保護者が、購入時点で秦野市民であり、そのことを証明する本人確認書類が必要です。

10	補助対象となるヘルメットの認証マークはどのようなものがありますか。	<p>認証マークは、SG、JCF、CE、GS、CPSCとなります。          なお、CEはEN1078、EN1080、CPSCは1203が対象となります。          このほかJIS(T8134)などがありますが、詳しくは、お問合せください。</p>
11	法人は対象となりますか。	法人は対象外です。
12	自転車に乗るときに、ヘルメットの着用以外に気を付けることはありますか。	<p>まず、自転車の交通ルールやマナーを守ることが重要です。          次に、県の条例により、自転車損害賠償責任保険等の加入が義務となっています。          種類は、自転車向け保険、自動車保険や火災保険の特約の個人賠償責任保険、会社等の団体保険、自転車安全整備士による点検を受けたことで加入できるTSマーク付帯保険などがあります。</p>
13	補助制度を2回以上利用できないのはなぜですか。	<p>自転車に乗る人の命を守るためには、ヘルメットの着用は大変重要です。そのため、ヘルメットの普及促進を図り、より多くの方に着用していただきたいためです。</p>
14	秦野市に住民登録があることを証明する公的機関が発行した書類(本人確認書類)とは、どのようなものですか。	<p>マイナンバーカード、運転免許証、健康保険被保険者証、介護保険被保険者証、後期高齢者医療被保険者証、住民票の写し、医療証などです。          診察券、会員証など、公的機関の発行でないものは対象外です。</p>
15	引っ越したばかりで、住所が秦野市になっている本人確認書類がない場合はどうしたらよいですか。	<p>住所が秦野市になっている本人確認書類がない場合は、補助制度を利用出来ません。          住所登録等を済まされてから、補助制度を利用してください。</p>
16	保護者以外の人(祖父母等)が子どもにヘルメットを買ってあげたいが、どうしたらよいですか。	<p>まず、子どもの本人確認書類が必要です。          次に保護者の委任状と本人確認書類が必要となりますので、これらを用意してください。</p>
17	<p>着用する人と保護者の両方もが秦野市に住所を有している必要があるのはなぜですか。          また、保護者以外の人が子どものヘルメットを購入するのに、保護者の本人確認書類が必要なのはなぜですか。</p>	<p>保護者が、暴力団関係者でないこと、市税を滞納していないことを確認する必要があります。          保護者から委任状や本人確認書類を預かる際には、その点を理解していただくことが必要です。</p>